

仏教思想学会 第四十回 学術大会

日時 令和6(2024)年7月6日(土曜日)10時10分開始

会場 日本大学 文理学部 キャンパス (東京都世田谷区桜上水3-25-40)
図書館3階 オーヴァルホール

開会挨拶 10時10分 仏教思想学会理事長 斎藤 明 (国際仏教学大学院大学教授)

研究発表 10時15分～16時45分

1. 10時15分～10時50分 司会 高橋 晃一 (東京大学教授)
諸門分別における有色・無色門 —有部系アビダルマ文献から安慧作『五蘊論釈』までを射程として—
鳥澤 芳峻 とりさわ ほうしゅん (駒澤大学大学院博士後期課程)

2. 10時50分～11時25分 司会 望月 海慧 (身延山大学教授)
『金剛場陀羅尼經』における「陀羅尼句」
長尾 杏樹 ながお あんじゅ (国際仏教学大学院大学博士後期課程)

3. 11時25分～12時00分 司会 渡辺 章悟 (東洋大学名誉教授)
『八千頌般若』注釈文献における「正法」解釈の諸相 —正法隠没に関する記述を中心として—
庄司 史生 しょうじ ふみお (立正大学仏教学部准教授)

◇ 休憩 12時00分～13時00分

4. 13時00分～13時35分 司会 種村 隆元 (大正大学教授)
金剛頂經系の瞑想実践における *sattvādhiṣṭhāna* の語について
伊集院 栞 いじゅういん しおり (一般財団法人東京大学仏教青年会)

5. 13時35分～14時10分 司会 吉村 誠 (駒澤大学教授)
『太上中道妙法蓮華經』における『妙法蓮華經』の「一塔二仏」構造の変容
白 景皓 はく けいこう (身延山大学仏教学部特任講師)

6. 14時10分～14時45分 司会 矢島 道彦 (鶴見大学元教授)
禅宗清規から天台の清規へ —『増修教苑清規』を中心に—
陳 菲 (空慧) ちん ひ (くう え) (東洋大学大学院博士後期課程)

◇ 休憩 14時45分～15時00分

7. 15時00分～15時35分 司会 菅野 博史 (創価大学教授)
院政期天台浄土教における念仏観の変遷
柳澤 正志 やなぎさわ まさし/しょうし (早稲田大学非常勤講師)

8. 15時35分～16時10分 司会 林寺 正俊 (北海道大学教授)
江戸期の『金七十論』研究に見られる特徴 —学僧たちに共有された意識から—
興津 香織 おきつ かおり (日本大学文理学部准教授)

9. 16時10分～16時45分 司会 一色 大悟 (東京大学特任准教授)
応用仏教学の提案と挫折
石田 一裕 いしだ かずひろ (浄土宗総合研究所研究員)

◇ 休憩 16時45分～16時50分

講演 16時50分～17時50分 司会 合田 秀行 (日本大学教授)
海印三昧論の諸相
木村 清孝 きむら きよたか (東京大学名誉教授)

会員総会 17時50分～18時00分

懇親会 18時10分～20時00分